

# 全国・九州情緒障害教育研究会沖縄大会（案）

研究テーマ 「子どもたちの未来へつなぐ指導・支援のあり方を考える」（仮）

～支援の必要な子どもたちに寄り添った学校教育と放課後支援を目指して～（仮）

**趣旨** 障害のある幼児児童生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援するという視点に立ち、幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するため、適切な指導及び必要な支援を行うという目的のもと 2007 年 4 月から特別支援教育が学校教育法に位置づけられ、すべての学校において様々な取り組みが行われている。また、「障害者の権利に関する条約」の批准や「障害者差別解消法」の施行等、共生社会の形成に向けた体制づくりも進められてきた。

教育現場においては特別支援学級の急激な増加に伴い、教員の特別支援教育に対する専門性と指導力の向上、保護者や関係機関との緊密な連携が求められている。そして、児童生徒の放課後の過ごし方の充実や進路、就労に向けた支援の在り方も重要視されている。

本大会では、全国・九州各都道府県の学校教育や放課後等児童デイサービスの実践を共有し、個別の教育的ニーズに応じた支援の在り方について協議を行うことで、参加者の専門性や指導力を高め、児童生徒の未来へつなぐ支援の充実が図られることを期待するものである。

**期日** 令和4年8月4日（木）～5日（金）

**場所** 那覇文化劇場なは一と（大ホール、小ホール、スタジオ等） ※2021年10月開館  
沖縄県那覇市久茂地3丁目26番地（モノレール県庁前駅から徒歩5分）

**内容** 理事研修会、講演会、分科会、交流会

**基調講演** 「うちの火星人」～全員発達障がいの家族から学ぶ、個性と共に生きる知恵～  
平岡禎之、妻、長女  
ファシリテーター：小浜ゆかり（わくわくの会）

## 日程

8月4日（木） ※開会行事前にはアトラクションを入れる（エイサーなど）

9:00	11:00	12:30	13:30	14:00	14:30～16:30	16:45
全国理事会 （ハ汐荘）	九州理事会 （ハ汐荘）	休憩	受付	開会 行事	講演会 （大劇場）	分科会 打ち合わせ （ハ汐荘）

※分科会打ち合わせの後、懇親会を計画しています。

**分科会内容** (各分科会では2つの提案と指導助言、講話を行う)

提案① (30分)、質疑応答(10分)、指導助言(15分)、休憩(5分)

提案② (30分)、質疑応答(10分)、指導助言(15分)、休憩(5分)

講話 (30分)

**分科会指導助言者**

<b>午前</b>	分科会1：自閉スペクトラム症(九情研)	星槎大大学院：阿部利彦
	分科会2：教科指導、自立活動	飯塚市立飯塚小学校：杉本陽子
<b>午後</b>	分科会3：LD・ADHD(九情研)	国立特別支援教育総合研究所：海津亜希子
	分科会4：放課後等デイサービスの取り組み	全国放課後連副会長 ゆうやけ子どもクラブ 代表：村岡真治

**8月5日(金)**

9:00	10:00~12:30	12:30	13:30~16:00	16:10
受付	分科会1、2 提案① 提案② 講話 (小劇場、小スタジオ)	休憩	分科会3、4 提案① 提案② 講話 (小劇場、小スタジオ)	閉会 行事

**参加費(案)** 講演会 2000円

各分科会 1500円

※チケット販売・発券業者はチケットペイ(販売手数料5.5%)で検討中